

(様式4)

令和7年1月21日

## 令和7年度 第2回 大阪市立生魂小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立生魂小学校

校園長名 赤石 美保子

日 時	令和7年1月20日 午後7時～午後8時00分	
場 所	大阪市立生魂小学校 校長室	
出席者	委員など	会長 委員4名
	校園	校長 教頭 教務（指導教諭）
	区役所	教育政策課担当係長
議題	(1) 「令和7年度 運営に関する計画 中間評価」について (2) 「令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果」について (3) その他	
協議要旨	協議の結果	
	(1)	「令和7年度 運営に関する計画 中間評価」に関して、理解を得た。  中でも、総合的読解力育成プログラムについては、探求心の育成に向け取組を実践し、児童につけたい力をつけていることについて評価を受けた。 いじめの認知件数について質問を受け、把握件数と迅速な対応により全解決済みであることを伝えた。 外国籍児童の増加について質問を受け、約1割強の児童がいる旨と良い点や問題点について協議をした。 一人一台端末の持ち帰りについて時間制限等、規制を作るほうが良いとの意見が出た。
	(2)	運営に関する計画について、理解を得た。  今年度の結果が全国平均より大きく上回りこれまでの取り組みの成果がみられた。 全教科・全領域ともに全国平均よりかなり高く、委員より日々の取組の成果が出てきているとの評価を受けた。 児童質問紙より自尊感情や自己有用感が全国平均に比べて高いが、少数の低い児童に対する改善も道徳などにおいて取り組んでいくことについて共有した。
	(3)	学校生活についての児童アンケート・保護者アンケートの結果について理解を得た。  「朝ごはんを毎日食べている」肯定的回答が、児童、保護者ともに95%以上と高い割合となり、落ち着いて学習に取り組む環境につながっている。また、「命や人権の尊さについて考えたことがある」肯定的回答が98.3%と高い割合を示していることが、落ち着いて学習できているのと同時に、学力向上につながっていることを確認した。
協議資料	<input type="checkbox"/> 第2回学校協議会について <input type="checkbox"/> 運営に関する計画 <input type="checkbox"/> 全国学力・学習状況調査の結果 <input type="checkbox"/> 学校生活についての児童アンケート・保護者アンケート結果 <input type="checkbox"/> 学校行事予定表	
備考	傍聴者[ 0 ]名	